

大統領就任後初めてのアルゼンチン、パラグアイを訪問中のミシェル・メルコスル(民主運動党・PMD)は3日、南米共同市場(メルコスル)の一層の連絡強化を図る事を確認したと3、4日付伯字報じた。

地方選の結果にも言及

大統領は「積年

が域外の国や他の経済域との自由貿易交渉を行なう事は禁じているが、両大統領は、北米やアジア、欧州連合(EU)諸国との間で、新たな貿易協定を結ぶ。メルコスル議長就任の個別の貿易協定を結ぶ。ベネズエラ問題は会談が出来ないが、内規をより柔軟にする必要がある事も確認された。両大統領の会談は経済政策に絞られたが、会談結果は、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

メルコスルは、南北相手に開かれていた。両大統領共、「対話の継続が必要」と述べた。

テメル大統領

西国・パラグアイを訪問

メルコスル連携強化を確認



マウリシオ・マクリ亞国大統領(右)と握手するテメル大統領(左)(Beto Barata / PR)

統市長選 PSDBが18年に弾み



ドリア氏の圧勝で株が上がったアウキミン聖州知事(Ministério da Saúde)

今回選挙でのPSDBは、当選市長数こそ民主党(PMDB)に増えた。この数は前回次ぐ2位だったが、「統治する選挙民数」は現選挙より20%少ない2500万人を統治する

PMの統治選挙民数は激減

PMDBをはるかに凌ぐ。PSDBは州都の決選投票にも8人残っていたため、統治する選挙民数は増える可能性を残している。

この勝利にPSDBは沸いている。とりわけ、新人のジョアン・ドリア氏に聖市長選では前代未聞の一次投票での圧勝をもたらしたジエラウドアウキミン聖州知事の陣営では、同知事との機運が高まっている。ドリア氏勝で同知事がアンドレア・マタラゾ氏を勝ちたため、ドリア氏の圧勝やアウキミン聖州の台頭、ミナス州での好結果といった材料が揃った中で決して思わずしない。

セーラ氏の場合は、市長選の党内候補を選択投票を控えている。セーラ氏は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

セーラ氏の場合は、市長選では、同党内では新執行部や規定さえ定まらない中で予備選実施に難色を示す声も出ている。

PMDBは前回並の結果も

一方、PSDBの躍進が目立つたことで、党内では、次の期党首「18年の大統領候補を選ぶ予定を早めようとする機運が盛り上がりつつある。4日付伯字紙が報じている。

2日の全国統一市長選の結果、民主社会党(PSDB)の躍進が目立つたこと、党内では、次の期党首「18年の大統領候補を選ぶ予定を早めようとする機運が盛り上がりつつある。4日付伯字紙が報じている。

2日の選挙の余韻を立てるとしている。一方、パラナ州クリチバ市長選では、ラヴァ・ジャットが勝利したが、名前

ドス・コケイロスでは、「ジウマ・クニヤ」と名乗る女性教師が馬鹿見事、市長に当選している。

